

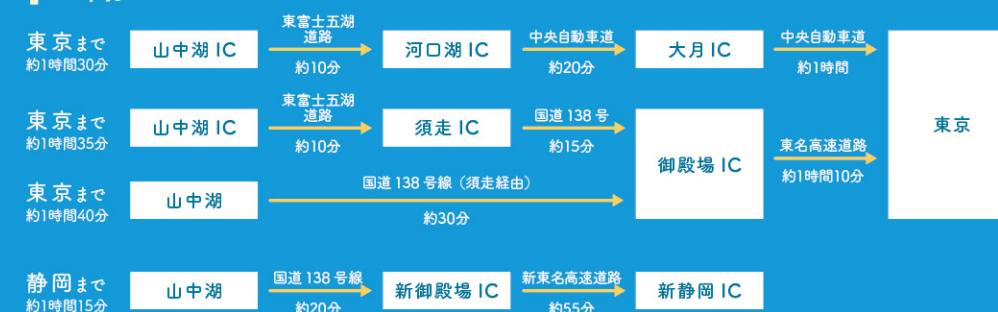
やまなかこ暮らし
山梨県山中湖村

移住定住パンフレット

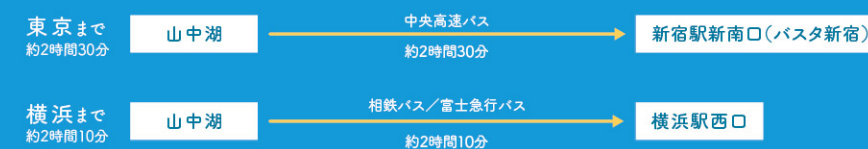
アクセス access



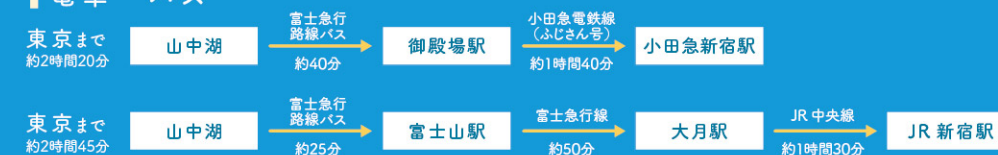
マイカー



高速バス



電車・バス



山中湖村への移住に関するお問い合わせ

 山中湖村役場 村未来政策課

〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中 237-1 TEL. 0555-62-9971

山中湖村ホームページ
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp>



P2・3 写真 山中湖フォトグランプリ 入選作品
撮影者：糸井隆・長谷直紀・岡本陽子・井沢雄治・五十嵐俊夫・小林清貴・田茂 強



移住・定住は新しいことがはじまるきっかけ。
暮らし、働きかた、住むところ・・・
すべてが新鮮で心がおどる。

そんな、移住をはじめた人たちの声に
耳をかたむけてみませんか？
あなたにとっての新しい物語が
きっと、見つかるはずです。

移住のリアルな声
をお届けします。



山中湖村とは

山梨県の南東部に位置し、南都留郡に属しています。
総面積53.05km²、周囲13.87kmの山中湖を中心に、山中・平野・長池・
旭日丘・沖新畑の5地区で構成されています。
村の大半は、標高1,000m前後のなだらかな起伏の高原地帯で、西には
富士山が間近にそびえています。豊かな自然に恵まれ、日本有数の野鳥
の宝庫です。
真夏でも最高気温が30度を超えることはまれで、夏の平均気温は20度
前後と過ごしやすく、早くから避暑地として開けました。
なだらかな山々に囲まれた明るい湖・山中湖は、面積6.57km²と富士五湖
の中でも最大です。水深13.3m、海拔980.5mは日本で3位の高所にあり
ます。また、白鳥の湖としても知られています。

山中湖村からはじめる、
あなただけの物語

I'll tell you my story

暮らしとお仕事	04
暮らしと子育て	12
山中湖村暮らし Q&A	12
移住・定住に向けた支援制度	13
やまなかこマップ	14

制度等は令和6年3月時点です。変更・終了している場合があります。

木々に囲まれた静かな別荘地内にお住まいの石川さんファミリー。
ご自身の幼少時代、山中湖村の自然の中で過ごした経験を
長男・愛くんにも体験させたいと、2019年に移住。
仕事や子育てから広がっていった地域とのつながりを大切に、
移住から5年が経ちました。
山中湖村での暮らしぶりをうかがいます。



使っていない別荘を有効利用して、無理なく開始した移住生活のなか、リゾート地に目をつけた新しい仕事

2019年 東京都武蔵野市から移住

石川家 Profile

家族構成…夫婦と子供1人

裕介さん (43)
真弓さん (40)
愛くん (7)



Emigration Story

お世話になっている村の人や
村を訪れる人の力になれば・・・
そんな思いがきっかけでした

移住に関する流れ

- 2016年 4月 長男 愛くん誕生
- 2017年～ 別荘を片付けながら、家族3人で山中湖村で過ごすことを楽しみに
- 2019年 2月 山中湖村へ移住
- 2019年 3月 真弓さん、山中湖観光協会へ就職
- 2021年 8月 裕介さん、山荘管理会社を開業
- 2022年 10月 空き家となっていた古民家を購入、貸別荘として再生
- 2023年 1月 貸別荘の清掃会社設立



山中湖村の別荘を相続し、当初は処分することも考えていた裕介さん。別荘を片付けるために山中湖村に通い始めたのは、愛くんが生まれてしばらくしてからのことでした。「宿に泊まって片付けて、というのを家族で楽しみながらやっていたうちに、豊かな自然に囲まれたこの環境で子供を育てたい、という気持ちが大きくなりました。」
2019年2月、東京都武蔵野市から現在の住まいである山中湖村の別荘へ移住しました。
移住後、真弓さんは山中湖観光協会に就職、裕介さんは別荘を片付けた際の経験をヒントに、山荘管理の仕事を始めました。山荘管理の営業当初は、大変でしたが、周りの人たちのコミュニケーションをひろげながら、住民の方にヒントをいただきながら仕事の内容を増やすことができました。
仕事を通じて村に多くの空き家があ

ることを知ったお二人。2022年10月には空き家となっていた古民家を購入、貸別荘として再生しました。「その頃から主人への仕事の依頼が増えてきたので、私も山荘管理・貸別荘の仕事に専念することにしました。」と真弓さん。今ではスタッフも増え、何人かのチームで作業にあたっています。
近頃は、空き家問題を抱える地元の人たちの相談に乗ることも。「空き家をなんとかしたい、収益化できないかという方たちのお手伝いをしています。」
移住当初2歳だった愛くんは、小学1年生になりました。「地域の皆さんで子供たちを見守ってくれている安心感があって、ありがたいです。豊かな自然や優しい人たちに囲まれて、息子はのびのびと元気に育っています。」笑顔で話すお二人は、仕事や子育てから広がっていった地域とのつながりを、最近に実感しているそうです。

山中湖村への移住・就業等での移住支援金

国の地方創生移住支援事業として、東京23区に在住または通勤する方が、山中湖村へ移住し、起業や就業等を行う場合に、山梨県と山中湖村が共同で交付金を支給する事業を行っています。

■支援金の対象は下記のとおりです

- 本村へ移住する前に「5年以上、東京23区内に住んでいた」又は「東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県に住んでいて、5年以上23区に通勤していた」方が、本村に移住し、山梨県移住支援・就業マッチングサイトに掲載した中小企業の求人に応募し、就職した場合などを対象として、申請に基づき移住支援金が交付されます。
- 山梨県成長産業推進課で所管する「起業支援金」の対象に選ばれた場合も、要件に合致すれば移住支援金の対象となります。
- 移住元の仕事を引き続きテレワークで実施する場合や内閣府が実施するプロフェッショナル人材制度等を活用し就職された方も対象となります。
- 18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は18歳未満の者一人につき最大100万円を加算します。
- 移住支援金を受領した後も、5年以上の定住、1年以上の就業の要件があり、これを満たさなくなった場合は、返還対象となります。
- 40歳未満の方を対象としています。

山中湖村への移住・就業等で移住支援金を支給します
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/864>



山中湖村空き家・空き店舗バンク制度

村内における空き家・空き店舗の有効活用を通して、定住の促進及び地域の活性化を図るための制度です。村内に存在する空き家・空き店舗の売却や賃貸を希望する人から物件情報の提供を受け、村ホームページ等への掲載を通じて、村内への移住及び定期的な滞在を希望する方などに対し情報を提供しています。

- 利用者登録の流れ… ①希望する空き家をホームページ上でご覧いただけます。
 (購入・借りたい方) ②利用登録を希望する方は、村未来政策課(☎0555-62-9971)にご相談ください。
 登録手続きの案内をいたします。
 ③希望する物件を実際に現地に確認していただけます。

山中湖村空き家・空き店舗バンク制度
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/502>

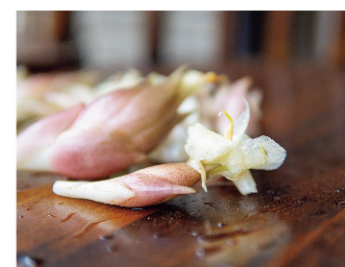


定住化促進のため新築等への補助金

山中湖村では、定住の促進を図ることまた、住民の福祉の向上を推進することを目的とした、家屋の新築・購入に対する経費の一部について補助金を交付しています。

■補助金交付対象者 ※右条件を全て満たす方	・40歳以下 ・配偶者を有する者、又は配偶者と離別又は死別し、18歳未満の子を養育する者 ・5年以内に転入(転出してから5年未満の転入者は除く)
■補助金額	50万円

定住化促進のため新築等に補助金が交付されます
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/164>



石川さんに聞いてみました 山中湖村で「働く」ということ

観光協会での仕事について教えてください
 ハローワークで山中湖観光協会を紹介してもらって、主に外国人観光客を相手に英語でガイドをしていました。4年半お世話になった中での出会いや経験は、今につながっています。(真さん)

開業のきっかけは？
 東京に住んでいた頃も個人で仕事をしていたので、移住してから、自分に出来ることを見つけて仕事にしようと考えていました。
 長い間訪れていなかった別荘を片付けるのに苦労した経験から、同じように困っている人たちの力になりたいと思ったのが、山荘管理の仕事を始めたきっかけです。また、貸別荘を始めたのも、村の人や村に訪れた人の役に立てるようになりたいからでした。(裕介さん)

貸別荘について教えてください
 県の補助制度を利用して、空き家となっていた築120年の古民家を購入・リフォームしました。外国人や都会からの観光客には宿泊施設としてご利用いただいているほか、地域のコミュニティスペースとしても活用しています。

**山中湖村へ移住を検討している人へ
 アドバイス・メッセージ**
 自分から積極的に地域に馴染もうと努力することが一番です。地元の方々に尊重して、仲間に入れていただくという意識も大切ですね。するといつの間にかいろいろな人が助けてくれたり、横のつながりができて、楽しい豊かな移住生活になると思います。
 生活面では必要なお店や施設はコンパクトな範囲内に揃っていて、不便を感じたことはありません。
 たいへんなのは冬の寒さがとにかく厳しいこと。でも最近では寒さも楽しんでいて、冬が来るのが楽しみです。

高校生まで医療費が無料

お子様（0歳から18歳に達する方）が、病気やけがで健康保険証を使って治療や投薬を受けたときの一部自己負担金と入院時食事療養標準負担額を助成しています。

すこやかこども医療費助成制度について
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/51>



高校生等までの医療費助成について
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/52>



小学校・中学校の給食費が無料

山中湖村では、保護者の方の経済的負担の軽減、家庭の生活環境の向上と子育てを支援するため、山中湖村立小中学校に在籍する児童生徒の学校給食費が無料となります。

学校給食費の無償化について
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/518>



高等学校等への就学の助成金

高等学校等への就学に対して、就学に係る一部を助成することにより、家庭の経済的な負担を軽減することを目的として「山中湖村高等学校等就学に対する助成金」を支給しています。

「山中湖村高等学校等への就学に対する助成金」のご案内
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/588>



未 来 と 楽 し み が 一 緒 に 育 つ 村

子育て支援センター・つどいの広場

地域の乳幼児親子のためのフリースペースです。乳幼児とその家族がいつでも遊びに来ることができ、栄養相談・保健相談などの子育てに関する相談や親子同士の交流、季節の行事などの親子参加型のイベントも開催しています。広いスペースにたくさんの遊具があり、子どもを遊ばせながら他のお母さん達と情報交換・ふれあい！・であい！の“ホッ”とする場所です。



つどいの広場

保育所

村内には「村立山中保育所」と「村立平野保育所」の2園があります

恵まれた自然環境の中に保育所があるので自然に触れる機会も多く、山中湖村の四季を体感しながら、遊びのなかでスクスクと元気に体と心を育みます。



山中湖村立山中保育所



山中湖村立平野保育所

小学校・中学校

村内には村立山中小学校と村立東小学校の2校、村立山中湖中学校が1校があります。豊かな自然に恵まれた環境の中にある学校です。



山中湖村立山中小学校



山中湖村立山中中学校

移住・定住に向けた支援制度

暮らしの場所を移すというのは、本当に大変です。
山中湖村を選んで「よかった!」といってもらえるようなサポートがたくさんあります。

住むをサポート



住宅用太陽光発電システム設置費用補助金

村民のクリーンエネルギー利用の支援や地域の地球温暖化防止、自然豊かなまちづくりを推進することを目的として、山中湖村住宅用太陽光発電システム設置費用補助金制度があります。

住宅用太陽光発電システム設置費用補助金制度
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/1142>



木質ペレットストーブ設置費補助金

山中湖村では、自然豊かで環境にやさしいまちづくりの推進することを目的として、木質ペレットストーブの設置費用を補助しています。

木質ペレットストーブ設置費補助金について
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/315>



暮らすをサポート



すこやか赤ちゃん出産育児奨励金

山中湖村では、出産をお祝いし、定住の促進を図るために出産祝い金に代わり、出産育児奨励金を支給しています。

すこやか赤ちゃん出産育児奨励金について
<https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/48>



出産・子育て応援ギフト

切れ目ない支援をおこなうための「伴走型相談支援」とセットになっていて、妊娠8ヶ月頃の面談もお受けいただけます。

出産応援ギフト：妊娠届出時に面談・アンケートを実施後、申請することで、経済的支援を受けられます。(現金5万円)

子育て応援ギフト：乳児全戸訪問時に面談・アンケートを実施後、申請することで、経済的支援を受けられます。(現金5万円)

働くをサポート



特定創業支援

創業を計画している方に5回かつ1ヶ月以上にわたり、経営・財務・人材育成・販路開拓の知識習得の受講を行います。受講修了者は国の各種支援施策を利用することができます。

対象者：創業を計画し、本事業の受講を希望する者

内容：個別相談形式で1日3～4時間(週一回程度 5日間)

A Q

医療機関はありますか？

村内に、外科や内科の村立の診療所、歯科診療所(↓P15)やドラッグストアがあります。また近隣には総合病院もありますので安心です。



A Q

買い物するところはありますか？

村内にはスーパーマーケット、ドラッグストアやコンビニなどがあり、生活必需品は村内でまかなえます。また車で30分圏内にはアウトレットモールやショッピングモールもあります。



A Q

地域に溶け込むにはどうすればよいですか？

都会に比べて地域のお祭りや行事、活動など地域の方との関わりが多くあるので、積極的に参加していくことで自然と溶け込むことができます。ご近所同士とのつながりはとても頼りになります。



A Q

住まいはどのように探せばいいですか？

山中湖村では移住者のために売買や賃貸ができる「空き家バンク制度(↓P7)」、新築補助金(↓P7)があります。また地元の不動産業者の情報や山梨県が行っている「空き家活用ビジネス」を活用しましょう。



A Q

冬の積雪はどのくらいありますか？

冬場は雪が積もることが多く、年1000cm程度の降雪量を観測します。20cm以上のまとまった積雪も見られます。主要道路は素早く除雪作業が入ります。



A Q

仕事はどのように探せばいいですか？

ハローワークなどで正社員やパートを募集していますので自分にあった仕事を探してみましよう。起業したい方は村の担当課や商工会議所、商工会などに相談ください。



A Q

どのような気候ですか？

標高1,000m前後に位置し、年間平均気温は9度と比較的寒冷です。小盆地なので寒暖の差があり夏場の昼間でも涼しく、夜は肌寒く感じることもあります。冬場の最低気温がマイナス15度以下になることもあり、暖房器具の準備や水道管の凍結には注意が必要です。



A Q

車は必要ですか？

車がなくても支障がない地域もありますが、基本的にはあったほうが断然便利です。車があれば、生活の自由度がグッとあがります。冬場に運転をする場合は冬用タイヤは必須です。



A Q

インターネットや携帯電話の環境はどうなっていますか？

インターネット・携帯電話ともに問題なく利用できます。インターネットの利用については、地域によって回線種別や通信速度が異なることがあるので、通信速度を必要とする場合は事前にお確かめください。



山中湖村暮らし

Q & A

山中湖村暮らしの便利帳





1 山中湖情報創造館

公共図書館機能を有する学習施設です。絵本などが充実した子供用スペースやインターネット、学習室の利用も可能です。毎月、子供から年配の方まで参加できるイベントも開催しています。



2 山中湖村公民館交流センター

1階には収容人数約500名の大講堂や会議室、図書室。2階には実習室、調理実習室、講義室などを有した公民館です。バウンドテニス等の簡易体育館、生涯学習などで利用されています。



3 ゆいの広場『ひらり』

もともとあった古民家を利用し、地域のコミュニティをつなぐ「結(ゆい)のひろば」として、村のお祭りや体験学習、イベント、村で取れた野菜の直売などを行っています。



4 山中湖村平野診療所

村立の診療所で内科、心療内科、外科、消化器外科、小児科、小児外科の診療を月～土曜日(土曜日は午前)行っております。



5 山中湖村診療所(歯科)

歯科診療所(民間医療機関)です。月～土曜日(土曜日は午前)診療を行っております。



6 放課後児童クラブ

山中湖村では、昼間保護者がいない家庭等の子供たちが安全で豊かな放課後を過ごすために、放課後児童クラブ「くじらっこクラブ」を実施しています。



7 山中湖温泉 紅富士の湯

富士山を間近に眺めながらの温泉や豊かな自然に囲まれたサウナが2種類、岩盤浴や食堂、マッサージなどがあり家族で満喫できる施設です。村民は半額以下でご利用いただけます。



8 山中湖平野温泉 石割の湯

ここの温泉の特徴は、水素イオン濃度10.2という高いアルカリ性温泉でありながら、成分的にはマイルドという世界的にも珍しい良質の天然温泉です。村民は半額以下でご利用いただけます。

